

温暖化防止

ストリート

KIKO NETWORK ネットワーク

第23号

2007. 11

「温暖化防止・ストリート」の由来

このストリート（街角）で温暖化防止について語り、情報や人の環が広がっていくことが、温暖化防止への道（ストリート）につながることを願っています。一緒に歩いてみませんか。

気候ネットワーク

～わたしたちはめざします～

1. 抜本的な国内対策で京都議定書の6%削減を！
2. 環境重視の社会経済システムを！
3. 市民・地域主導で温暖化防止の促進を！
4. 政策決定プロセスに市民の参加と情報公開を！
5. 南北の公平をめざし、南の人々と連携を！



- ・用語解説「トップランナー方式」…………… P.1
- ・団体紹介「エコライフ21(大学婦人協会愛知支部)」…P.2
- ・温暖化Q&A・こんなことできる…… P.3
- ・活動紹介・本の紹介・ボランティアの声…………… P.4

気候ネットワークの会員同士のつながりを強め、その環を一層多くの人に広げたいと思い、この「温暖化防止・ストリート」を発行しています。

地球温暖化に関する用語解説

トップランナー方式とは

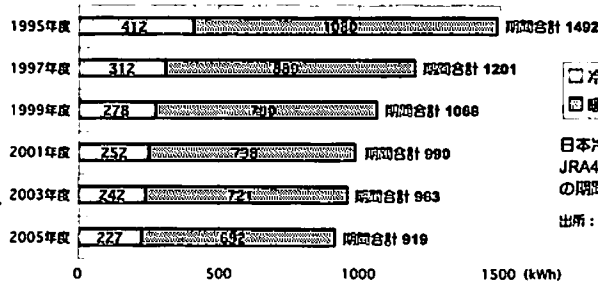
省エネを推進するために、1979年に制定された「省エネ法」に、1998年の改正で「トップランナー方式」が導入されました。この制度は、市場で販売されている機器のうち最も省エネ性能の高い製品を基準として、目標年度までに全ての製品をその性能以上にすることを、機器の製造に関わる事業者に対して義務付ける制度です。対象品目は、自動車、エアコン、冷蔵庫、テレビなど21の品目です。基準の目標年度や値は機器別で異なり、またサイズや機能によっても細かく分かれています。

この制度は、機器の省エネ性能の向上につながり、エアコンの省エネ化や、待機電力の大幅カットにつながっています（図参照）。しかし、トップランナー方式を活かすためには、この制度によって省エネが進んだ機器が実際に購入・導入される必要があります。またその後の使用方法も重要です。そのため、省エネ製品普及を促進させる制度や、省エネ生活を実践しやすい情報提供、経済的動機付けが必要となります。

消費電力量の推移

※冷暖房兼用・壁掛け型・冷房能力2.8kWクラス・省エネ型代表機種単体の単純平均

エアコンの場合、10年前と比較して、約40%省エネ性能が向上している。



日本冷凍空調工業会規格 JRA4046（ルームエアコンディショナの期間消費電力量算出基準）による。

出所：（社）日本冷凍空調工業会

紹介者

「エコライフ21」の紹介です。
ニュース系の寺田純子さんか
ら紹介していただきました。



寺田 純子さん

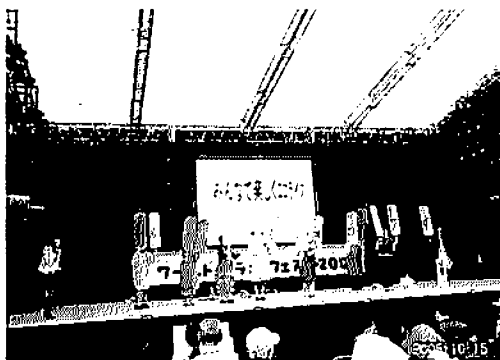
「エコライフ21」は「みんなで楽しくエコライフ！」を活動の合言葉に、大量生産、大量消費、大量廃棄による、さまざまな環境破壊を引き起こす生活を少しでも改めたいと願っているグループです。そのために、現状をしっかりとらえ、それを多くの人々に発信しながら、省エネ、省資源の実践の輪を広げようとしています。

もともと「エコライフ21」は女子高等教育の推進、女性の地位向上などを目標に1946年に設立された「大学婦人協会愛知支部」の中で環境に関心を持つ者の集まりとして始まりました。時代とともに、私たちを取り巻く環境の異変に、人々が気づき始めた中で、私たちは1999年春、来るべき21世紀を見据えて、この小さなグループを「エコライフ21」と命名いたしました。

ふりかえってみますと私たちの活動は1990年に遡ります。活動の一部を紹介しますと、大学婦人協会の上部団体である国際大学婦人協会総会でのワークショップ（アメリカ、日本、オーストリア）、名古屋国際交流団体協議会（NIA）への参加、名古屋市消費者ひろば、環境創造センター（愛知県）との共催セミナー、愛・地球博、なごや環境大学、エコキッズ環境サポーターなど機会あるごとに私たちの考えを述べてきました。また出前講座や本の出版、紙芝居の作成から、寸劇まで機会を逃さず皆に呼びかけてきました。

その中で、私たちにとって、忘れられない活動は1997年12月の地球温暖化防止京都会議（COP3）への参加でした。気候フォーラムの会員にさせていただき、本会

気候ネットワークの団体会員の紹介です。



議、市民フォーラムに参加することができました。多くの方の参加、京都市内の行進、これらを契機に私たちの地球環境に対する意識、関心は一段と高まりました。以来、気候ネットワークからは最先端の情報を頂き、またセミナー、講座への講師派遣をお願いして活動を助けていただいています。

これまで、水環境、環境家計簿（愛知県内）、原子力発電の是非、ごみ問題、ペットボトル、省エネ機器の実際などに取り組みました。またリサイクル施設の見学、海上の森観察、飛騨小坂森林見学、設楽山地での植林などを行ってきました。一見まとまりのないテーマも最終的には、気候変動、地球温暖化防止にかかわるものとして捉えています。

15年余りの歩みの中で、地球規模で考え、地域で活動することの大切さ、難しさを実感しました。さらに環境問題は国際情勢に大きく左右され、私たちの小さな力は埋もれてしまうように思われます。しかし、次世代に少しでもよい環境をと願い、「もったいない10ヶ条」を定め、身近なところから、ゆっくりでも、あともどりしない地道な活動を続けて行きたいと願っております。

今回の団体は

エコライフ21（大学婦人協会愛知支部）

エコライフ21（大学婦人協会愛知支部）代表 妹尾瑤子
〒456-0036 名古屋市名東区藤里町 藤木団地2-505
TEL・FAX:052-772-6957
E-mail:yokoseno2002@yahoo.co.jp

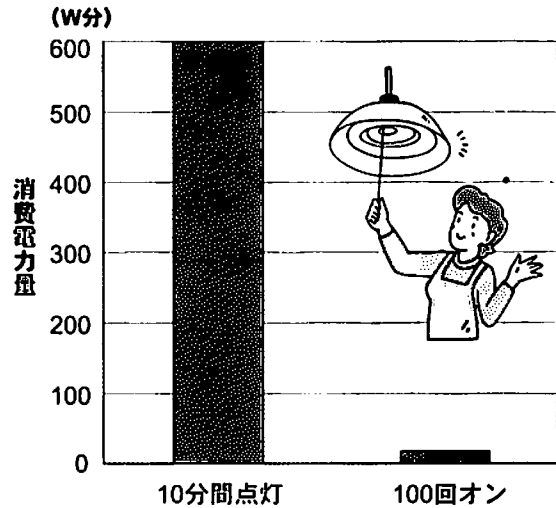
第5回 電気機器の電源をこまめにオンオフすることは、本当に省エネになるの？

照明などの電気機器をつける時に電気をたくさん使うので、こまめにオンオフするより、つけたままのほうがいいのでは、という疑問が聞かれます。実際はどうなのでしょう。

確かに、電源を入れる際に消費電力は大きくなりますが、その時間はほんの一瞬です。東京電力によれば、白熱電球の場合、オンにした瞬間、定格の7~10倍の電流が流れますが、その時間はわずか0.02秒です。電気消費量は、消費電力×使用時間によって決まるので、実質的に消費量には大きな変わりはありません。電気代で見ても、1万回オンオフを繰り返してようやく1円上がる程度です。短い時間であっても、こまめに電源をオフにしたほうが省エネになります。

しかし、頻繁にオンオフを繰り返すことによって、製品寿命が短縮するという問題があります。例えば蛍光灯の寿命は、1回の点滅で0.5~1.5時間程度短縮されます。寿命が極端に短くなることで費用の負担が増してしまう可能性があります。省エネルギーセンターによれば、40Wの環形蛍光灯の場合、概ね10分以上部屋を空けるのであれば、消灯した方が費用面でも得になる、とのこと。

実生活で一日に何十回もオンオフを繰り返すことはあまりないと思われる。大抵の場合、製品を使わないときには、その度に電源をオフにしたほうが、環境面、費用面のどちらから見てもいい、と言えます。



60Wの白熱灯を10分間点灯し続けた場合と、100回電源を入れた場合に消費される電力量の比較

〈参考HP〉

- ・東京電力 (<http://www.tepco.co.jp/>)
- ・東芝ライテック (http://www.tlt.co.jp/tlt/index_j.htm)
- ・省エネルギーセンター (<http://www.eccj.or.jp/>)

温暖化防止
こまめにこまめに！



このコーナーでは、「家庭・個人」・「地域・グループ」でできる効果的な温暖化対策を紹介していきます。

今回のテーマは、エコドライブ



自動車利用によるCO₂排出を減らすためには、自動車の利用を控え、公共交通機関を利用することが効果的ですが、どうしても車が生活に欠かせないという方は「エコドライブ」に取り組みましょう。

停車や駐車時のアイドリングストップを習慣づければ、CO₂の削減だけでなく、ガソリン代の節約にもなります。アイドリングストップは、5秒以上のエンジン停止で、燃料消費削減効果があり、短時間でも実施した場合、都市部では3.4%、都市部では13.4%の燃料消費・CO₂排出量の削減

効果があります(省エネルギーセンターより)。この他にも、簡単で効果の大きいエコドライブとして、不要な荷物は降ろす、暖機運転を止める、急加速・急発進しない、エアコンを控えめにする、計画的なドライブをする、などがあります。

また、特に車を利用する機会が多い方は、買い換えの際には低燃費車を選ぶようにすることも重要です。

都市部では車のない生活も快適です。都市部以外でもカーシェアリングなどで大幅に車使用を減らすことにも取り組んでみませんか。

Action

気候ネットワークの活動紹介

「省エネ相談所」



京都環境フェスティバルでの
省エネ相談所の様子

自分の家庭で省エネ生活がどのくらいできているのか、診断書を作成して、改善のためのアドバイスを行うのが省エネ相談所の取り組みです。

昨年度から検討・準備を開始し、今年度、京都市伏見区にある京エコロジセンターで、毎月、省エネ相談所を開設し、来館者の方に省エネ生活に関するさまざまな工夫を紹介しています。

12月9-10日に行われた「京都環境フェスティバル2006」では、2日間で175名もの参加があり、省エネ相談のニーズの高

さが伺われました。単なる呼びかけでなく、各家庭で実際の省エネ実践ができる特色もあります。

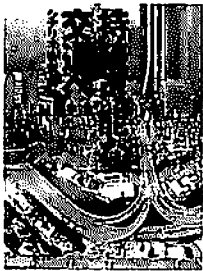
今年2月には京都市内の区役所・支所（全14カ所）でも実施予定です。

診断を行い省エネに関するアドバイスを実施するのは、アドバイザー研修を受講したボランティアの方々です。省エネ相談所は地球温暖化防止活動推進員をはじめとして多くの方々の活躍の場にもなっています。

Book

書籍紹介

『持続可能な交通ヘーシナリオ・政策・運動』



著者：上岡 直見
2003年7月20日発行
発行：緑風出版
ISBN：4-8461-0304-8
価格：本体2,400円＋税

本書は単なる「クルマ対公共交通」のようなクルマ批判ではなく、クルマ社会の問題点をさまざまな観点から指摘しています。またクルマ依存からの転換の方向性についても事例をまじえながら具体的に述べられています。クルマが社会自体に与える負担は目に見えないだけで、非常に大きいことがひしひしと伝わってきます。現代のクルマ社会の見直し、交通部門での温暖化対策の方向性に関する考え方などを改めて整理する上で参考になる本といえます。

(若狭 健太郎)

Volunteer

ボランティアの声



気候ネットワークでは
たくさんのボランティアが
一緒に活動しています。
そのボランティアからのコメント！

ひろかわ るみ
京都ボランティア 廣岡 睦さん

こんにちは。立命館大学3回生の廣岡睦です。去年の夏休み
に1か月間、京都事務所でインターン生としてお世話になり、
実習終了後はボランティアとして活動しています。

現在は、主に、環境教育の一環として小学生を対象に行われ
ている「お手紙ワークショップ」というプロジェクトに参加し
ています。まだまだ知らないこと、分からないことがたくさん
あり、戸惑うことも多いですが、これからも、楽しみながら様々
なプロジェクトに参加していきたいと考えています。

編集後記

明けましておめでとうございます。今
年の桜はいつ咲くのか、夏の猛暑は続くの
か、秋は大きな台風が上陸するのか、冬は暖
冬にならないか…。北極の氷が2040年には全
て溶けてしまうかもしれないという予測もで
ています。

今年は、温暖化の影響についての報告
もしてみたいと思っています。温暖化
に関する身近な情報をお寄せく
ださい。（マッキー）



特定非営利活動法人 気候ネットワーク

代表：浅岡美恵 / 副代表：須田睿海 / 事務局長：田浦健朗

URL : <http://www.kikonet.org/>

「温暖化防止・ストリート」23号
2007年1月1日発行（隔月1日発行）
編集・DTP：松本美佳・平岡俊一

京都事務所（本部）
〒604-8124 京都市中京区高倉通四條上る高倉ビル305
TEL：075-254-1011 FAX：075-254-1012
E-mail：kyoto@kikonet.org

東京事務所
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-7-3半蔵門ウッドフィールド2F
TEL：03-3263-9210 FAX：03-3263-9463
E-mail：tokyo@kikonet.org

古紙100%の再生紙に大豆インクを使用し、風力発電による自然エネルギーで印刷しました。



郵便振替口座：00940-6-79694（加入者名：気候ネットワーク）
銀行振込口座：りそな銀行 京都支店 普通口座 1799376（気候ネットワーク）